

Repetitive saliva swallowing test (RSST: 反復唾液嚥下テスト)

- ①ごく少量の水分で口腔内を湿らせる。
(水のみテストの後に行ってもよい)
- ②被験者の喉頭隆起・舌骨に指をあてる。
- ③30秒間にできるだけ多く嚥下をくり返してもらう。

- 座位でも臥位でも可能
- 正常者では5-6回は可能
- **3回以上できれば合格**
- 嚥下障害者では、1回目はスムーズでも、2回目以降が困難

